

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財) 全国地域情報化推進協会 御中 報告日 2020年10月20日

派遣決定番号

地域情報化アドバイザー制度活用報告書 (1日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

| | | | |
|-------|-------------------------|---------|--------------|
| 団体名 | 生駒市 | 代表者名 | 小紫雅史 |
| 担当者部署 | 地域活力創生部 | 連絡先電話番号 | 0743-74-1111 |
| 担当者役職 | 主幹 | 担当者氏名 | 掛樋 佐紀子 |
| 住所 | 630-0288 奈良県生駒市東新町8番38号 | | |

1-2. 推薦団体 (「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

| | |
|------------------------------|--|
| アドバイザー | 下山 紗代子 |
| 評価 | 大変よい |
| 上記評価の理由 (どのようなところがよかったか等詳細に) | 例えば事例を用いたロジカルな説明に、参加者からわかりやすいと大変好評だった。聞くだけでなくワークもあったのでデータの見せ方について参加者が能動的に考えるきっかけになった。また、庁内で検討しているサービスデザイン研修を見据えて、サービスデザインについても触れていただけないか相談したところ、快諾いただき、こちらで実施する研修の説得力につながった。 |
| アドバイザーへの要望事項 | 特になし |

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

| | 派遣日 | 開始時刻 | 終了時刻 | 内休憩時間 (分) | 活動時間 (分) |
|-----------|-------------|---------------|--------|------------|----------|
| 3-1. 活動 | 2020年10月12日 | 11時00分 | 16時00分 | 60 | 240 |
| 3-2. 派遣場所 | 会場名 | 生駒市庁舎内 会議室 | | 最寄駅 | 生駒駅 |
| | 所在地 | 奈良県生駒市東新町8-38 | | 最寄駅からの交通手段 | 徒歩 |
| | 派遣形態 | 事前打合せ (オンライン) | | | |

4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

| | |
|------|---|
| 掲載許可 | <input checked="" type="checkbox"/> 掲載可 |
|------|---|

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

| | | |
|--|--|---|
| 5-1. 支援を受けた対象者 | 属性 (職員、一般、企業等) について【自由記述】 職員 | 人数 46 人 |
| 5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果 | 事業の課題・問題点 (具体的にご記入下さい) データ利活用を進めるに辺り、データ利活用の必要性の理解、実際進めるためのステップ、データの見せ方等のノウハウやトレンド把握に課題がある。また、職員のExcel等のツールの習熟度にばらつきがあることから、使い方と見せ方を学ぶことで、実務での積極的なデータ利活用につなげたい。 | |
| 支援により目指す成果 (具体的にご記入下さい) | <ul style="list-style-type: none"> 各部署がデータ利活用を組織として取り組む契機とする (1日目) データ利活用のステップについて理解する (1日目) データの正しい見せ方、ツール (Excel) の使い方を習得する (2、3日目) | |
| アドバイザーに支援を受けた内容 (具体的にご記入下さい) | 今回 (1日目) は管理職向けに <ul style="list-style-type: none"> データ利活用の必要性 (認知バイアスへの対策、認識合わせ、合意形成等) データ活用のステップ (D・I・K・W等) データ分析手法の取り入れ方 (定量データ、定性データ、可視化手法等) データマネジメント (チームでのデータ管理、データ整備の必要性、人材の見つけ方等) | |
| 支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい) | データマネジメントは全員 (チーム) で行うこと、データ利活用の必要性を管理職レベルに理解いただけた。次回予定している実務者向け研修への部下の参加推奨意欲につながっていると考える。 | |
| 具体的な成果物 | 最も当てはまるものをリストより選択下さい。 | ⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない 管理職に対して、データ利活用、データマネジメントの必要性について理解いただけた。 |
| 改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください) | 次回以降、実務担当者向けにエクセルを使ったわかりやすいデータの見せ方のワークショップを予定している。 | |
| アンケートの内容と分析結果 | 講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。) アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 受講者の満足度が高く、「わかりやすかった」、「次回ワークショップも参加したい」という声が多数寄せられた。要望としては、他先進自治体のデータ活用事例が知りたいという意見があった。 | |
| 5-3. 今後の計画 | 最も当てはまるものをリストより選択下さい | ④予算以外で、今後取り組む事項がある |
| 事業の最終的な目指す姿 | データ利活用の必要性を理解し、データ化からデータの正しい見せ方、見方を理解し、データをもとに仮説検証、PDCAを回し、EBPMを自然に実践できる組織にする。 | |

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

